

報道関係者 各位

令和2年8月17日
四国大学／四国大学短期大学部
学長 松重 和美

四国大学 第一回 富士正晴全国高校生文学賞 開催の記者会見について（ご案内）

平素は本学の教育研究活動にご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

第一回 富士正晴全国高校生文学賞の開催と記者会見について、ご案内申し上げます。

近代以降、徳島が輩出した著名な作家の一人に、富士正晴が挙げられます。徳島県三好郡山城谷村（現・三好市）の出身で、代表作に『桂春団治』、『豪姫』などがあり、画家、詩人としても多様な作品を残した文化人です。

三好市では、2010年から富士正晴顕彰事業の一環として文芸誌甲子園をスタートさせ、10年に渡って全国の高校文芸を支援、表彰してきました。2019年度に一定の成果を得て文芸誌甲子園が終了したことを受け、さらに富士正晴の顕彰活動を発展的に継承するため、四国大学「富士正晴全国高校生文学賞」は創設されました。本文学賞を通じて、高校生の中から文芸文化を担う新たな才能を発掘するとともに、受賞者のその後のさらなる飛躍の後押しもできればと考えています。また、四国大学学際融合研究所に設置されている「新あわ学研究部門」は科学から人文学まで幅広いジャンルの徳島の文化を発掘し再発見、再評価する役割を担っており、今後富士正晴の研究においても進展させていく予定です。

本件につきまして、記者会見のご出席、取材方ご配慮くださいますよう、お願い申し上げます。

記

- 日時：令和2年8月25日（火）10:00～10:30
- 会場：徳島県庁 3階 記者会見室（徳島市万代町1丁目1番地）
- 次第： 1) 学長挨拶 四国大学長 松重 和美
2) 開催趣旨説明 四国大学文学部日本文学科 教授 佐々木 義登
3) 質疑応答

以上

<本件に関する問合せ先>

四国大学 大学広報戦略室

担当：今出・山本 TEL: (088)665-9578（平日 9～17時）

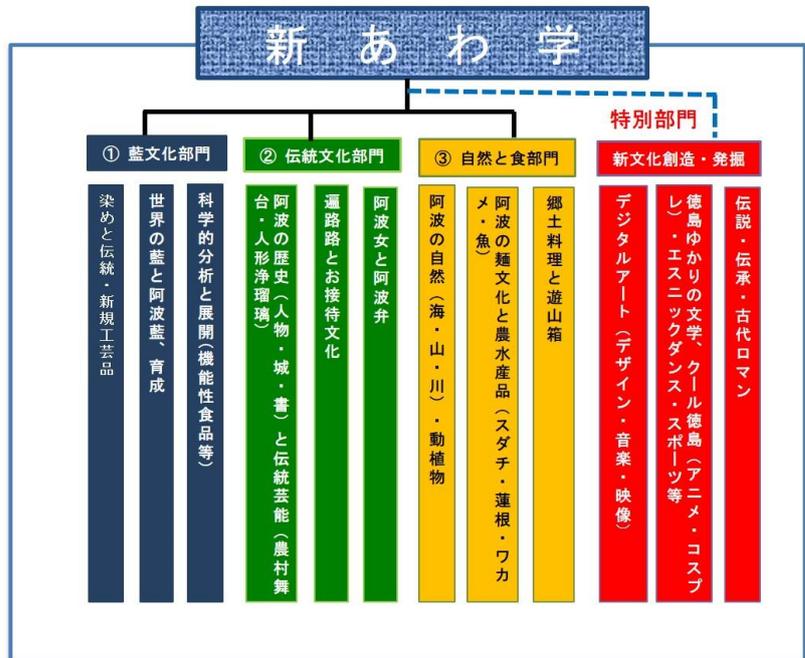
四国大学 第一回「富士正晴全国高校生文学賞」開催趣旨

富士正晴の顕彰について

近代以降、徳島が輩出した著名な作家と言えば北條民雄、瀬戸内寂聴、そして富士正晴の三人が挙げられるでしょう。北條民雄に関しては彼の病が影響し、出自が長らく伏せられていましたが、2014年に親族の許可のもと本名が明かされたことで、研究や顕彰活動が一気に前進することになりました。また瀬戸内寂聴に関しては徳島県立文学書道館の設立と大きななかかわりがあり、現在も精力的な文芸活動や文化活動が各方面で取り上げられています。

一方、富士正晴に関しては2010年から三好市の富士正晴顕彰事業の一環として文芸誌甲子園がスタートし、昨年まで10回に渡って全国の高校文芸を支援、表彰してきました。2019年度に一定の成果を得て文芸誌甲子園が終了したことを受けて、今後さらに富士正晴の顕彰活動を発展的に継承するため、四国大学「富士正晴全国高校生文学賞」は創設されました。

また、四国大学学際融合研究所に設置されている「新あわ学研究部門」は、科学から人文学まで幅広いジャンルの徳島の文化を発掘し再発見、再評価する役割を担っており、部門内の「徳島ゆかりの文学」においても、今後富士正晴の研究をさらに進めてゆくことができると考えます。



高校生の新たな才能の発掘と育成

四国大学「富士正晴全国高校生文学賞」の役割のもう一つの大きな柱に、若い世代の新しい才能の発掘とその育成が挙げられます。三好市が主催していた「文芸誌甲子園」時代から四国大学は事業に協賛し作品賞にあたる「四国大学学長賞」を表彰してきた経緯があります。高校生の中から文芸文化を担う新たな才能を発掘するとともに、受賞者のその後のさらなる飛躍の後押しもできると考えています。

なお、今回から始まる「富士正晴全国高校生文学賞」の各賞受賞(大賞、優秀賞、奨励賞合計10人程度)は四国大学分野別入試(芸術・メディア分野)の出願要件となっており、本入試を受験し合格した受賞者には、毎年80万円の特別奨学金を4年間給付することとしています。優秀な才能を育てることも四国大学の重要な役割の一つと言えます。

以上二本の柱によって四国大学「富士正晴全国高校生文学賞」を新たに開催するものとします。

人が集まる「人」をつくる、大学。



SHIKOKU UNIVERSITY

四国大学

四国大学 第1回 富士正晴 全国高校生文学賞

未来を描く才能の、その先へ



四国大学

第1回 富士正晴全国高校生文学賞

1. 趣旨

県歌を作詞したことで知られる徳島出身の作家富士正晴を顕彰し、同時に新たな文化の担い手となる若者の文学的才能の開花を促すために、富士正晴の名を冠した本賞を設けます。

富士正晴は、戦後島尾敏雄らと同人誌『VIKING』を創刊し、文芸の復興に力を注ぎました。高校生を始めとする多くの若者が、文芸を通じて豊かな情操を育まれることを切に願っています。

四国大学 学長 松重和美



2. 対象

高校生 文芸部誌に掲載された個人の小説作品

3. 応募規定

2019年10月1日以降に発行された文芸部の部誌を1校につき1冊お送りください。お送りいただく際には「応募用紙」を添付してください。応募いただいた文芸部誌は返却できません。他の文芸賞に応募した文芸部誌でも本賞に応募可能です。

4. 審査

応募いただいた文芸部誌の中から小説作品を対象として審査し、最終選考に残った作品について四国大学にて各賞を決定します。

最終審査員 阿部 曜子(四国大学文学部長)

友重 幸四郎(四国大学文学部 日本文学科教授)

佐々木 義登(四国大学文学部 日本文学科教授)

5. 賞



大賞 1点



優秀賞 3点



奨励賞 6点

※各賞の受賞者には、四国大学芸術分野特別入試A区分の受験資格が与えられます。本入試を受けて四国大学に入学されますと、毎年80万円の特別奨学金が4年間給付されます。

※大賞については、受賞者の言葉と受賞作品を徳島文学協会発行の文芸雑誌『徳島文學』に掲載します。

6. 審査結果

2021年1月に受賞者へ通知します。

7. 応募方法

右の応募用紙に必要事項を記入の上、文芸部誌の表紙の裏に糊で貼り付けてください。

8. 募集期間 2020年9月1日～10月10日
消印有効



9. 送付 〒771-1192 徳島県徳島市応神町古川
四国大学文学部 日本文学科「富士正晴全国高校生文学賞」係

応募に関するお問い合わせ 日本文学科 佐々木 義登 電話(088)665-9545

●主催 四国大学 入試に関するお問い合わせ 四国大学入試課 電話(088)665-9908

●協賛 徳島文学協会 〒771-3201 徳島県名西郡神山町阿野字方子103 電話(080)6284-0296

キリトリ線



受付番号

四国大学 第1回 富士正晴全国高校生文学賞 応募用紙

ふりがな		発行No.	第	号	
部誌名		発行年月日	年	月	日
ふりがな					
学校名					
郵便番号	〒				
住所					
ふりがな		TEL・FAX			
担当顧問氏名		Mailアドレス			



キリトリ線